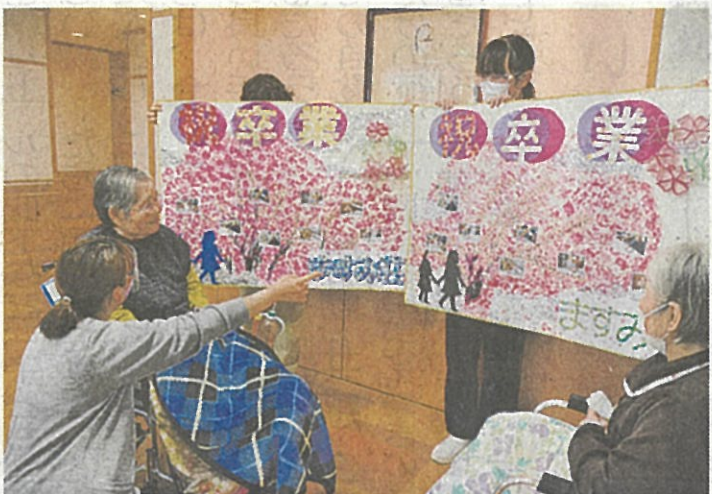


卒業生応援 貼り絵贈る

倉敷・ますみ荘
入所高齢者ら 中央高、中島小に



特別養護老人ホーム「ますみ荘（倉敷市中島）」型コロナウイルス禍で本格的な交流が2年間中止になっていた倉敷中央高（同市西富井）と中島小

（同市中島）の卒業生のために貼り絵作品を制作し、両校に贈った。

同荘には毎年、両校の児童生徒が実習やボランティアで訪れていたが、2020年以降、一部の実習を除いて交流が止まった。学校現場でも行事の縮小・中止が続いており、「卒業生にエールを送ろう」と、昨年から両校の卒業生に作品を寄贈している。

今年の貼り絵は2枚あり、それぞれ縦80センチ、横120センチ。模造紙にマスキングテープで

「祝卒業」「ますみ荘」

との文字をあしらい、ピンク色の絵の具で桜の花をデザインした。

同施設では、高齢者のリハビリや余暇活動の一環で、同テープを材料にした貼り絵に取り組んでおり、入所高齢者約20人と職員約10人が1月から2カ月かけて作った。

制作に参加した木村美都枝さん（91）は「卒業後も子どもたちが健やかに成長し、活躍するよう願っています」と話した。作品は2月24日倉敷中央高に、3日中島小に届けた。

（山内悠記子）